

## はじめに



西宮市長  
石井登志郎

私は、市政の運営において、市民の参画と協働が特に重要だと考えており、そのためには、市民として前向きに地域を良くしていこう、社会の一員としての役割を果たしていこうという意識、いわゆるシチズンシップを市民の皆さんに発揮していただくことが大切だと考えています。また、市民と行政との信頼関係が不可欠であるとも考えています。

そのためには、市政ニュースをはじめとする市からの情報発信と、市民の皆様の意見や要望をお聞きし、その声を市政に反映する、広報・広聴が大切です。

現在、全ての職員が改めて「広報・広聴」の役割や意義を認識するとともに、「広報・広聴」事業を効果的に推進するために、「広報広聴ガイドライン」の策定を進めているところです。

昭和29年から継続して実施しておりますこの「市民意識調査」は、市政に対する市民の意識を把握するための重要な広聴事業のひとつです。

今年度は、「自転車利用環境の改善」、「公民館地域学習推進員会講座」、「消費生活に関する意識・行動」、「男女共同参画に関する意識」、「多文化共生」の5テーマについて調査を実施しました。ここにまとめました調査結果から、皆様の意識・ニーズを的確に把握し、市民満足度の高い行政運営を進めてまいります。

結びに、市民意識調査にご協力いただきました市民の皆様、ならびに調査結果の分析をご指導いただきました関西学院大学政治行動研究センター・山田真裕教授をはじめ、関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和2年（2020年）2月